

# 平成26年度 予算・定数・機構編成について

## ◎ 予算・定数・機構編成のポイント

- 平成26年度は、市長3期目最後の本格的な予算・定数・機構の編成であり、最終年次となる「第3次札幌新まちづくり計画」及び「札幌市行財政改革推進プラン」の目標達成に向けた取組を着実に実施。
- 「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定後、初めて編成する予算として、今後、札幌が目指すべき都市像の実現に向け、力強いスタートダッシュを切るための取組を積極的に盛り込んだ結果、一般会計予算は市政史上最大の規模。
- 国の「好循環実現のための経済対策」の積極的な活用に加え、単独事業も含めた平成25年度補正予算との一体的な予算編成により、地域経済活性化に資する防災力強化等の事業を切れ目なく実施。
- 効果的・効率的な執行体制づくりを進めるとともに、子育て環境や地域福祉の充実、国際経済施策や創造都市さっぽろの推進など、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」に掲げる行政課題への確に対応。

## ● 予算総額

(単位：億円)

| 区分   | 平成26年度             | 平成25年度             | 比較増減         | 増減率              |
|------|--------------------|--------------------|--------------|------------------|
| 一般会計 | 8,848<br><8,972>   | 8,524<br><8,686>   | 324<br><286> | 3.8%<br><3.3%>   |
| 特別会計 | 3,607              | 3,518              | 89           | 2.5%             |
| 企業会計 | 2,908<br><2,943>   | 2,483<br><2,533>   | 426<br><410> | 17.1%<br><16.2%> |
| 合計   | 15,363<br><15,522> | 14,525<br><14,737> | 838<br><785> | 5.8%<br><5.3%>   |

< >内は、1定補正（臨時福祉給付金を除く地域経済対策分）を含む額である。詳細は別添「予算の概要」のとおり。

## ● 定数・機構

### 【機構再編による体制強化】

- 子ども・子育て支援新制度及び待機児童対策に向けた体制強化
- 児童相談所と区等関係機関との連携強化
- 国際経済戦略室の新設
- 創造都市さっぽろの推進に向けた体制強化
- (仮称)市民交流複合施設の整備体制強化 など

### 【重要施策推進、行政需要増加への対応に向けた定数増】

- 保健師の地域保健福祉活動の更なる推進
- 国際芸術祭開催に向けた体制の強化
- 生活保護世帯数増加による増
- 市立病院医師職・医療技術職の増 など

### 【業務見直しに伴う定数減】

- 学校用務員業務の効率化
- 道路パトロール業務の一部委託化
- 学校給食調理業務の一部委託化 など

・平成25年度職員定数 14,028人 ⇒ 平成26年度職員定数 14,063人 (35人の定数増)

### ≪問い合わせ先≫

- 予算関係：財政局 財政部 財政課 Tel.211-2212 (担当) 中澤、里
- 定数関係：総務局 職員部 人事課 Tel.211-2072 (担当) 青山、田頭
- 機構関係：市長政策室 改革推進部 推進課 Tel.211-2061 (担当) 米澤、立野
- 総括関係：市長政策室 政策企画部 政策調整課 Tel.211-2206 (担当) 梅田、砂田